Panasonic

ソフトウェアラインナップ

放送・業務用映像システム

カメラとソフトウェアとの組み合わせで
より効率的で簡単な運用・撮影を実現



Device Manager | PTZ Control | Image Adjust Pro | Advanced Auto Framing | Video Mixer | Visual Preset | Auto Tracking | Virtual USB

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

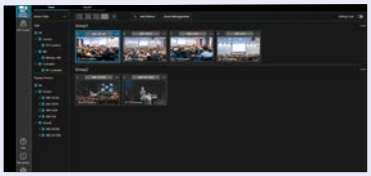
Media Production Suite が カメラシステムの効率的な運用をサポート



オンライン講義やウェビナー、学会、講演会、スタジオなど、パナソニック製カメラを活用した様々なシーンでの映像撮影を、さらに高品質･円滑にする様々な機能を提供するソフトウェアプラットフォームです。基本機能としてデバイスの一元管理･モニタリングなどの機能を提供し、慌ただしい撮影現場でのカメラのセットアップ / 管理 / 制御を効率化。さらに有償プラグインによって提供される多彩な機能でオペレーションをサポートし、少ない人数で質の高い映像演出が可能になります。

Media Production Suite ご紹介動画
https://www.youtube.com/watch?v=twBasPEvQ98

円滑な映像撮影をサポートする 基本機能



Device Manager（機器管理）

リモートカメラの効率的な設定･運用をサポート

››› 4ページ



PTZ Control（リモートカメラ制御）

複数のリモートカメラの撮影映像を確認しながら、PCで一括コントロール

››› 5ページ

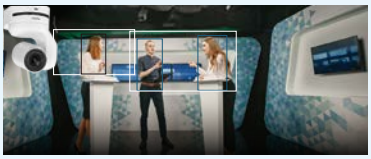
目的に合わせて拡張できる 有償プラグイン※1



Image Adjust Pro（画質調整）※2 NEW

PC/タブレットから スタジオカメラ/リモートカメラの 画質調整が可能

››› 6ページ



Advanced Auto Framing（オートフレーミング）※2

リモートカメラを用いて 構図にこだわった 自然で高品位な映像を自動で撮影

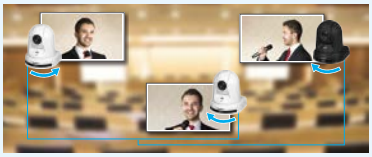
››› 7ページ



Video Mixer（映像合成）

撮影場所を選ばず 被写体のキーイングを実現でき、簡単操作で映像合成も可能

››› 8ページ



Visual Preset（ビジュアルプリセット）

複数台のリモートカメラの撮影ポイントをワンクリックで一括切り替え

››› 9ページ



Auto Tracking（自動追尾）

顔認証と人体検出による高精度な追尾が可能

››› 10ページ

※1：P12「Media Production Suite 有償プラグインをお使いいただくには」をご参照ください。 ※2：画像は開発中のものです。実際の仕様とは異なる場合があります。

従来のリモートカメラ用各種ソフトウェア（EasyIP Setup Tool Plus、PTZコントロールセンター、自動追尾ソフトウェア）をご使用中のお客様

リモートカメラ用各種ソフトウェアはMedia Production Suiteに統合されます。（PTZバーチャルUSBドライバーを除く）
従来のソフトウェアも引き続きご使用いただけますが、今後の機能アップデートはMedia Production Suiteでのみ実施いたします。すでにAW-SF100G/200G/202G/203G、AW-SF300Gのライセンスをお使いいただいている場合、継続してMedia Production Suiteの有償プラグインとしてご利用いただけます。
※一部仕様差がございます。 **●詳しくはこちら：** https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/faq/JP/faq_mps.htm

スマート運用と幅広い映像表現を叶える ソフトウェアプラットフォーム

Media Production Suite





特長

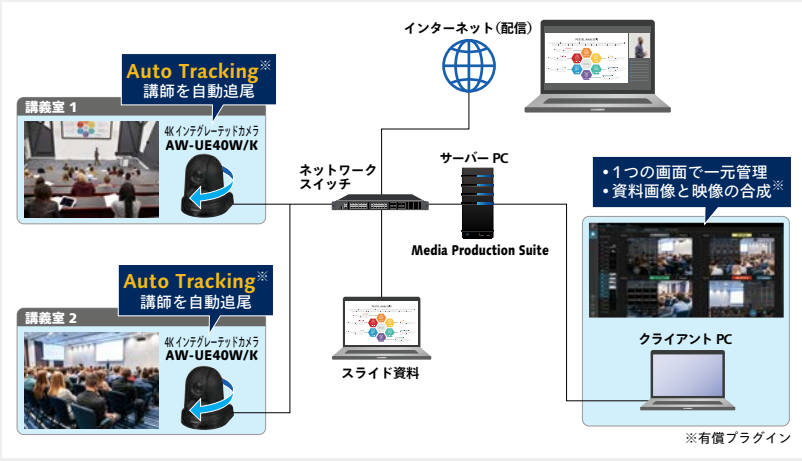
- スマートオペレーションで**運用をより効率的に**
- **目的に合わせて追加できるプラグイン**で表現の幅が広がる
- 各種機能を**共通のGUIで直感的に操作**可能

●活用イメージ

CASE 01

複数教室の講義配信用 カメラを手間なく管理

異なる教室のリモートカメラを１台のPC で管理可能。大学内の全教室にカメラを設置するような大規模な運用でも、カメラの接続状態を一覧で確認でき、ファームウェアのバージョンアップも自動で行うことができます。さらに、有償プラグインの Auto Tracking（自動追尾）を活用することで、撮影のための人員確保も専用コントローラーも不要となり、日々の講義収録・配信が効率的に行えます。

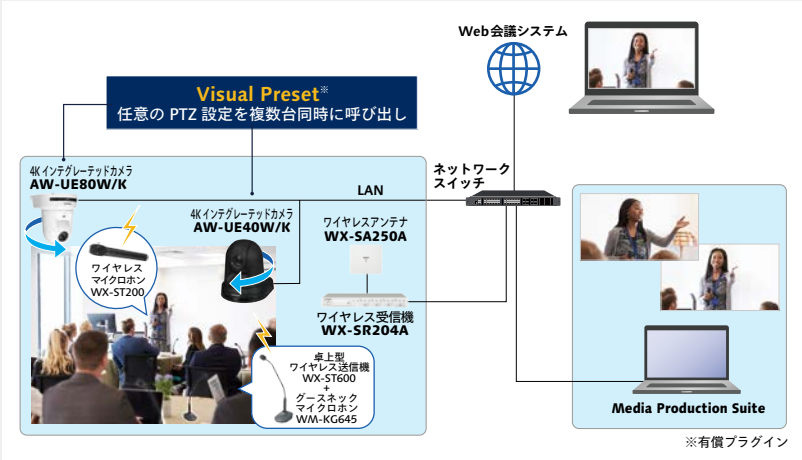


※有償プラグイン

CASE 02

簡単操作で臨場感ある ハイブリッド会議を実現

有償プラグインの Visual Preset（ビジュアルプリセット）を活用することで、PC 画面上のアイコンをクリックするだけで全てのカメラを話者に向けることができます。さらに、リモートカメラとパナソニック製ワイヤレスマイクロホンを連携させると、マイクで話している人物にカメラが向くオート撮影が可能。誰が発言しているか分からないといったハイブリッド会議での課題を解決することができます。



※有償プラグイン

動作環境についてはこちらをご覧ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps

Device Manager（機器管理）

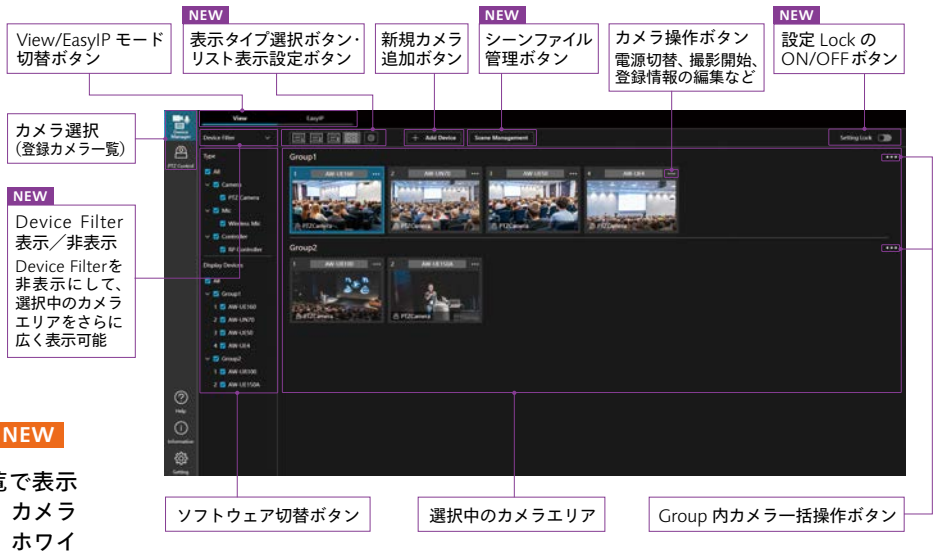
旧称：Device View

PC に接続されたリモートカメラを自動で検出して一覧表示。
複数のカメラを使用した撮影現場で効率的な運用をサポートします。

1. 接続機器の状態を一覧で確認できるViewモード

リアルタイムでの状態確認が可能

電源の ON/Standbyやタリーなど接続中の各機器の状態を一覧で表示。各カメラのサムネイルは撮影中の映像が表示されるため、同時に複数のカメラのアングルを確認できます。電源の操作なども GUI 上から可能です。また、機器に任意のグループを設定することもできます。



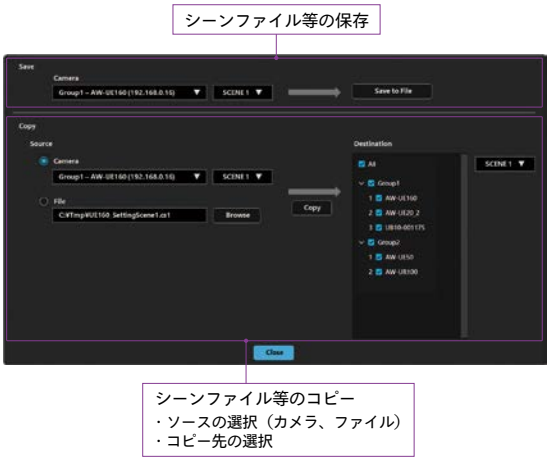
複数のカメラを一元管理 NEW

接続したカメラをグループごとで一覧で表示し、設定とステータスを確認。さらに、カメラのシステムフォーマットや、アイリス、ホワイトバランス、ゲインなどを変更できます。同じ画面内で複数のカメラ設定を確認・変更でき、より効率的なオペレーションを実現します。

シーンファイル等の保存・復元・コピー機能でオペレーションを効率化 NEW

シーンファイル管理画面で、カメラのシーンファイル等を PC へ保存することができます。保存したデータは、必要に応じて復元可能で、他の同機種カメラへの一括コピーにも対応します。複数台のカメラに対して設定を一括コピーし、画合わせや色合わせなどをスムーズに行えるため、現場でのセットアップ時間を短縮できます。

※対応機種：AW-UE160W/K、AW-UE150AW/AK、AW-UE150W/K、AW-UE100W/K、AW-UE80W/K、AW-UE50W/K、AW-UE40W/K、AW-UR100GJ



2. 各種設定を一括管理できる EasyIP モード

現場での効率的な準備が可能

PC に接続されたパナソニック製リモートカメラを検出して一覧表示します。IP アドレスやバージョン番号などのカメラ情報の確認や、カメラの設定を行うことができます。 例えば、選択した複数台のリモートカメラに連続した IP アドレスを一括で割り当てて、準備時間の短縮をサポートする Auto IP（IP アドレス自動割り当て機能）や任意のリモートカメラの電源ランプを高速点灯させてどのカメラが選択されているのかを素早く把握する Identify※1、選択したリモートカメラに管理者アカウントを一括設定する Administrator Registration（管理者アカウント一括登録機能）※2などが可能です。

日常の管理・メンテナンス業務を効率化する各種機能

GUI 画面から任意のリモートカメラのネットワーク設定情報を変更する Network Settings や選択したリモートカメラのブラウザ上の GUI へ遷移する Web GUI、ウェブサイトにアクセスせずに自動でリモートカメラのファームウェアをバージョンアップできる Firmware Update（ファームウェアアップデート機能）※3を使用できます。また、NDI® HX のアクティベーションや、AW-UE160W/K を SMPTE ST 2110 に対応させるアクティベーション（有償オプションソフトウェアキー AWSFU60G が必要です）も可能です※3。

※1：AW-UE160W/K、AW-UE150AW/AK、AW-UE150W/K、AW-UE100W/K、AW-UE80W/K、AW-UE50W/K、AW-UE40W/K、AW-UR100GJのみ対応。
※2：AW-UE160W/K、AW-UE150AW/AK、AW-UE150W/K、AW-UE100W/K、AW-UE80W/K、AW-UE50W/K、AW-UE40W/K、AW-UR100GJのみ対応の機能です。 一度変更した管理者アカウントの再設定はできません。 ※3：PCをインターネットへ接続する必要があります。

対応製品・動作環境はこちらをご確認ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/dv

PTZ Control（リモートカメラ制御）

PC からリモートカメラのコントロールが可能。PC 画面上で映像を確認しながら、カメラのパン・チルト・ズームや画質調整を円滑に行うことができます。

1. 直感的な操作が可能な Main モード

映像も操作盤も見やすい GUIで直感的に制御･操作

Mainモードでは、リモートカメラを PC 画面上で直感的に制御可能。カメラのパン・チルト・ズームはもちろん、Focus、Iris、Gain、White Balance、Shutter、ND Filter などの画質調整が行えます。また、100 カ所までのプリセットをサムネール付きで表示できるので呼び出しもスピーディです。1 ～ 4 台のカメラを選択し 1 画面から個別に操作できるだけでなく、Concurrent Control モードでは最大 16 台のカメラを同時にコントロールできます。一連のカメラ動作を簡単にプログラム化して撮影の自動化を実現するマクロ機能も将来追加予定です。





2. 一覧表示で確認、管理しやすい Preset モード

プリセットを管理しやすくする Preset List 画面

Preset モードでは、プリセットの一覧表示と登録・変更が可能。画面表示方法は、カメラ 1 台のプリセットをまとめて表示する Single モードと、複数台のプリセットを並べて確認できる Multiple モードの 2 種類。Preset List の背景色をカスタマイズして見やすくすることもできます。

複数カメラを効率的に一括制御・管理

パン・チルト・ズームやプリセットの登録 / 呼び出し / 削除、Focus、Iris などの制御を任意の複数カメラに対して同時に実行可能です。



対応製品･動作環境はこちらをご確認ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/ptzc

Media Production Suite

有償プラグイン

NEW Image Adjust Pro（画質調整）

PC / タブレットからスタジオカメラ・リモートカメラの画質調整が可能なソフトウェアプラグイン。映像制作の現場に新たなワークフローを提供します。

30日間無料トライアル

Image Adjust Pro
ソフトウェアキー

AW-SF600G

本体希望小売価格：オープン価格

※オープン価格の商品は標準価格を定めていません。



1. 現場カメラの画質調整、管理業務を効率化

各種スタジオカメラ·リモートカメラに対応

当社製スタジオカメラはもちろん、リモートカメラ※の制御にも対応。複数種類のカメラが混在する大規模なマルチ撮影の現場でも、共通のソフトウェアから管理・画質調整を行うことができ、スムーズなオペレーションをサポートします。

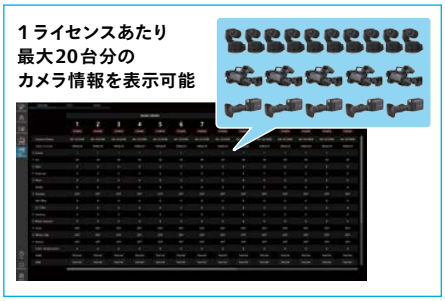
※ 提供開始時点は、4Kスタジオカメラ AK-UCX100、AK-UC4000/UC4000B、AK-UC3300、4Kマルチパーパスカメラ AK-UBX100、4Kインテグレーテッドカメラ AW-UE160W/K、AW-UE150AW/AK に対応。4Kインテグレーテッドカメラ AW-UE150W/K、屋外対応4Kインテグレーテッドカメラ AW-UR100GJ へも将来対応予定。



複数台のカメラを同時に確認・調整可能

1ライセンスあたり最大20台分のカメラ情報をリスト形式で表示・操作できるほか、1画面で複数台分のカメラ情報をハードウェアROPのように表示して操作することも可能です。

Overview 画面



Panel 画面



※画面は開発中のものです。実際の仕様とは異なる場合があります。

2. 場所の制約を受けず、柔軟な運用を実現

複数台の PC / タブレットから使用可能

本プラグインをインストールした PC での操作に加え、同一ネットワーク上の複数の端末からもリモート操作可能です。ディレクターや照明技術者など、VE 以外の担当者がそれぞれの作業場所で調整画面を見ることができ、場所に縛られないワークフローを実現できます。

使い方に合わせて選べる 3 種類の GUI を搭載

コントロールパネル GUI は 3 種類から選択可能。AK-HRP1010 のボタン配列を再現したハードウェアレイアウト、映像編集ソフトで画質調整を行うようなグラフィカルレイアウト、必要なボタンだけを表示可能なカスタム UI※の 3 種類を搭載しています。

※グラフィカルレイアウト、カスタム UI は将来対応予定です。

ROP+Image Adjust Pro



**ROPの数を削減し、場所を選ばず
カメラ状態の把握・制御が可能に**

製品詳細はこちら

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/iap

※本製品は Media Production Suite のプラグインのため、ご利用には Media Production Suite のインストールが必要です。

Media Production Suite

有償プラグイン

Advanced Auto Framing（オートフレーミング）

プロのカメラマンが操作しているようなオートフレーミングが可能。任意の構図を複数プリセット登録でき、現場の業務効率化と、高品位なコンテンツ制作の両立を実現します。

※トライアル版で制御できるフレーミングカメラは最大３台です。

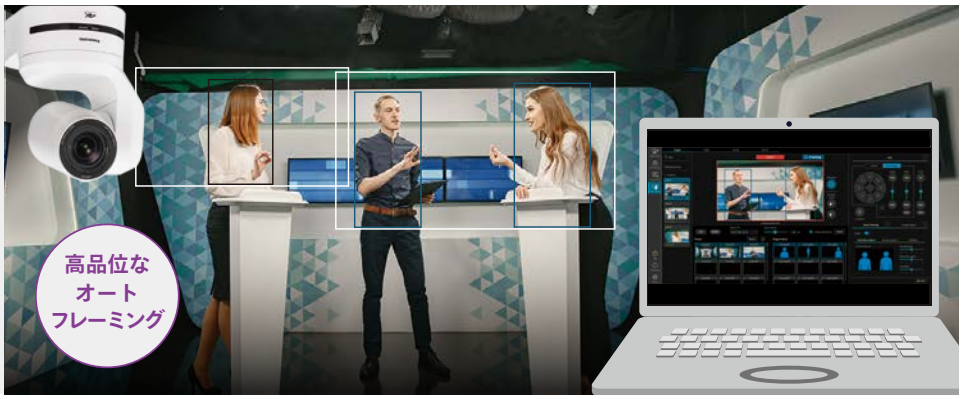
30日間 無料トライアル※

Advanced Auto Framing ソフトウェアキー

AW-SF501G
［フレーミングカメラ１台制御ライセンス］
本体希望小売価格：オープン価格

AW-SF503G
［フレーミングカメラ３台制御ライセンス］
本体希望小売価格：オープン価格

※オープン価格の商品は標準価格を定めていません。



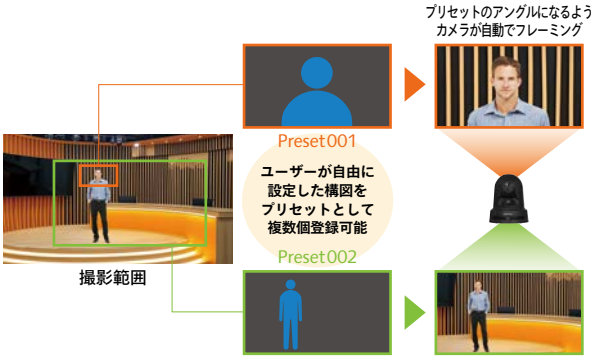
※AW-UE160のオートフレーミング機能は、Advanced Auto Framingの一部機能がご使用いただけます。カメラファームウェアとMedia Production Suiteのアップデートが必要な場合があります。

1. ユーザーが指定した構図で、自然な高品位の映像を自動で撮影

プロが操作しているようなオートフレーミング

ユーザーが自由に設定した構図を高精度に再現する構図のプリセット機能により、プロのカメラマンがリアルタイムで操作しているような高品位なオートフレーミングが可能。高度な人体検出 / カメラ制御により、被写体が移動するシーンも安定したアングルで撮影でき、ヘッドルームが一定に保たれるなど、クオリティの高いカメラワークを実現します。構図のプリセットは最大 20 個登録でき、１つのアングルに最大 10 人の被写体を捉えられるグループショットを設定することも可能です。また、顔認証機能をオンにすることで、あらかじめ登録した顔で人物を指定してフレーミングすることもできます。

●プリセットの構図を高精度に再現



※画像はイメージです。

2. 使いやすさにこだわり直観的な操作を実現

GUIとリモートカメラコントローラーからの操作に対応

使いやすさにこだわり設計した GUI から直感的に設定・操作することが可能。タブレット PC 対応のソフトウェアのため、タッチパネルを用いて操作することもできます。また、当社製リモートカメラコントローラー AW-RP150GJ/RP60GJ との連携運用にも対応。フレーミング操作のオート / マニュアルをシームレスに切り替えることができ、よりディテールにこだわった撮影が可能です。

マルチカメラでのオートフレーミング撮影に対応

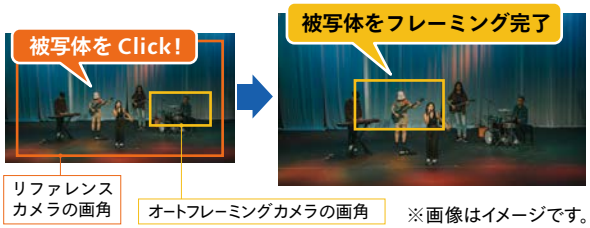
複数台のリモートカメラを用いたオートフレーミング撮影に対応。GUI のマルチカメラ表示を選択することで、複数台のリモートカメラを一覧してオペレーションすることができます※。１画面から複数のカメラ映像の確認、プリセットの切り替えを行えるため、人員の限られた現場にもマルチカメラ撮影を取り入れることが可能です。

※複数台制御対応のソフトウェアキーをご購入いただいた場合。

リファレンスカメラとの連携で、より高度な撮影を実現

オートフレーミング用のカメラと、撮影エリア全体を撮影するリファレンスカメラを連携することが可能。オートフレーミング用のカメラに撮影対象が写っていない場合でも、リファレンスカメラの映像から対象を選択しフレーミングすることができます。また、ワンショットの画角から画角外の人物を含めたグループショットへとスムーズにフレーミングを切り替えることも可能です。

●リファレンスカメラの映像から被写体を選択可能



※画像はイメージです。

製品詳細はこちら

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/aaf

※本製品は Media Production Suite のプラグインのため、ご利用には Media Production Suite のインストールが必要です。

Media Production Suite
有償プラグイン

Video Mixer（映像合成）

高精度な AI により、ライブ配信・映像制作で求められるプロフェッショナルな効果を実現。様々な映像素材を用いた映像合成をシンプルな操作で実現するスマートスイッチャー機能を搭載。

30日間 無料 トライアル

Video Mixer
ソフトウェアキー
AW-SF400G
本体希望小売価格 300,000 円（税抜）

Video Mixerプラグイン ご紹介動画
https://www.youtube.com/watch?v=j8nFTj-8WIk



1. AI を使ってプロフェッショナルな効果を簡単に実現

AI Keying

撮影した人物を別の背景と合成するクロマキー合成を行うためには、従来、グリーンバックや照明などの専用設備が必要でした。AI Keying は AI の自動画像認識により人物と背景の分離を行うため、特別な設備を準備せずに会議室や教室、屋外でクロマキーと同様の合成を行うことが可能です。PC1 台で、実用的な映像合成を簡単に実現します。

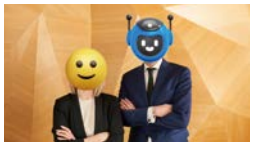
AI Keying のイメージ



AI Effect Filter

AI Effect Filterでは、高精度なAI顔検出技術とAI顔認証技術を組み合わせたリアルタイムのフィルター処理が可能。撮影画角内から自動で顔を認識し、最大25名の顔に指定したフィルター処理を施すことができます。

フィルターの例（画像貼り付け）



AI Face Crop

AI Face Crop は、AI 顔検出技術を活用して任意の人物を認識・追尾し、リアルタイムで顔 PinPを自動挿入できる機能です。対象ごとにカメラを準備する必要がなくなり、カメラ1台で誰でも簡単に複数人の顔 PinP を表示させることが可能です。

撮影画角



AI Face Crop による顔 PinP



※画像はイメージです。

2. 簡単操作で多彩な映像制作を実現

GUI のクリック操作で簡単に映像を合成、スイッチング

複数の合成パターンを登録でき、1クリックの簡単操作で選択、合成が可能な4入力、2出力のスマートスイッチャー機能を搭載。また、SDI や SRT、NDI®※1の入出力にも対応し、様々な素材を活用した映像制作を手軽、かつ簡単に実現します。さらに、当社製ワイヤレスマイクシステムとの連携で、音声検知による自動スイッチングを行うこともできます。※2



※1：NDI®は映像伝送・制御技術であり、Vizrt NDI ABの米国およびその他の国における登録商標です。　※2：将来対応予定

● 様々な運用に応える機能

- ▶SDI/NDI®/SRT のエンベデッドオーディオ入出力に対応
- ▶HTTP/TCP 経由の外部 API 制御に対応

製品詳細はこちら
https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/vm

※本製品はMedia Production Suiteのプラグインのため、ご利用にはMedia Production Suiteのインストールが必要です。

Media Production Suite
有償プラグイン

Visual Preset（ビジュアルプリセット）

画面上のアイコンをクリックするだけで複数のリモートカメラを一斉に被写体に向けることが可能。簡単操作でマルチアングルの映像演出を実現します。

90日間無料トライアル

Visual Preset
ソフトウェアキー

AW-SF300G

本体希望小売価格 185,400 円（税抜）



1. 効率的な一括制御

ワンクリックで複数台のカメラを同時制御、1つの被写体を様々な角度から撮影

GUI 画面上の Call Trigger アイコンをクリックするだけで、その Group に登録された全てのカメラを被写体に向けることが可能。PC の GUI 画面とマウスを用いた操作なので、映像機器の操作に慣れていなくても直感的に使用できます。さらに、当社製 1.9 GHz 帯ワイヤレスマイクロホンとの連携により、話者にカメラを自動で向けるオート撮影に対応します。

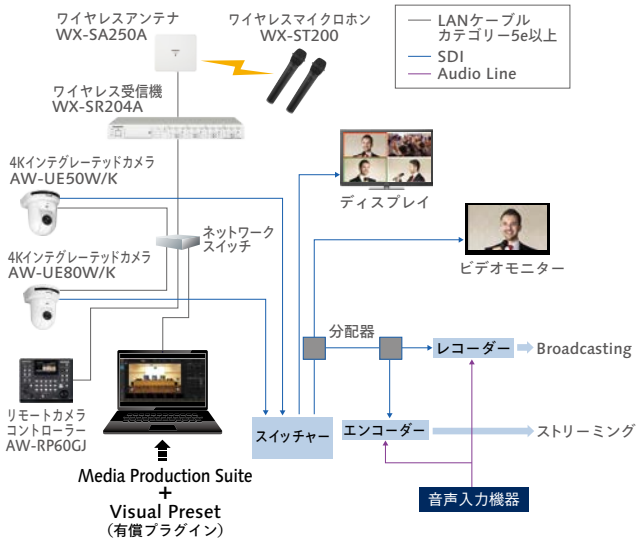
2. 簡単登録・操作

わかりやすい GUI 画面で、簡単に操作・プリセット登録

撮影場所ごとに GUI 画面を設定し、被写体の位置を登録した Call Trigger の管理が可能。カメラ位置を GUI 画面上にアイコンで設定できます。選択中の Call Trigger に含まれるカメラのアイコンがハイライト表示されるため、撮影中のカメラをひと目で把握することが可能です。



●アプリケーション例［議場］



●様々なシーンでビジュアルプリセットが活躍









製品詳細はこちら

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_remote-camera-system/lineup/aw-sf300

※本製品は Media Production Suite のプラグインのため、ご利用には Media Production Suite のインストールが必要です。

Media Production Suite

有償プラグイン

Auto Tracking（自動追尾）

顔認証と人体検出による高精度な追尾技術で動き回る被写体をとらえて撮影。
カメラオペレートをすることなく簡単に“伝わる講義動画”を制作できます。

90日間 無料トライアル

Auto Trackingソフトウェアキー

AW-SF100G
[カメラ 1 台制御 ライセンス]
本体希望小売価格 185,400 円（税抜）

AW-SF200G
[カメラ複数台制御ライセンス（1台）]
本体希望小売価格 257,500 円（税抜）

AW-SF202G
[カメラ複数台制御ライセンス（2台）]
本体希望小売価格 442,900 円（税抜）

AW-SF203G
[カメラ複数台制御ライセンス（3台）]
本体希望小売価格 515,000 円（税抜）

※カメラ複数台制御ライセンスを組み合わせて最大8台まで同時動作可能です。



1. “顔認証”+“人体検出”による高精度な自動追尾

高精度な顔認証

ソフトウェアに顔情報を登録することで、映像の中の顔の位置を検出し、精度の高い自動追尾を実現。大講義室などの広い会場でも、イベント会場など薄暗い環境での撮影でも、パナソニックが独自に作成したライブラリによって、小さい顔・見えにくい顔の位置をすばやく検出・認証します。

※顔認識のデータはローカルPCにのみ保存され、外部ネットワーク上の外部サーバーには保存されません。

安定した追尾性能

話者を見失った際に映像は広いホームポジションの画角へ滑らかに移動して表示。対象を検出すると追尾を再開します。そのため撮影された映像は画面の乱れが少なく安定し、撮影者は円滑に運用することができます。また、授業を受けている学生も安心です。

複数台の一括管理

1GPUあたり最大8台まで制御できます。また、Multiple Cameras tabを使うことで最大4台のカメラを詳細に管理可能。オペレーターの負荷を軽減し、被写体をロストした際もいち早く通常の自動追尾状態に戻すことができます。



2. 簡単操作・簡単設置

直感的に操作できるGUI画面

自動追尾設定は直感的なGUIで容易に行え、撮影するオペレーターの負担も大幅に軽減されます。



※使用状況によっては、追尾対象の誤検出、追尾対象を追従できない場合がありますので、オペレーターによる補正作業ができる環境でご使用ください。

シンプルなシステム構成

サーバーやPCへMedia Production Suiteをインストールすれば、4K/HDインテグレーテッドカメラと接続することで簡単に自動追尾システムの構築が可能。センサーなどの新たな設置は不要です。システムの構成が容易で、新たな機器を追加する必要がないため、初期コストを軽減することができます。

遠隔操作に対応

IPベースのソフトウェアを採用、IP接続による運用（IPストリーミング/IPコントロール）により、遠隔教室への設置・操作も可能です。

製品詳細はこちら

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_remote-camera-system/lineup/aw-sf100g

※本製品はMedia Production Suiteのプラグインのため、ご利用にはMedia Production Suiteのインストールが必要です。

Media Production Suite 動画コンテンツ紹介

機能 / 活用法紹介　Media Production Suite チュートリアルビデオ

様々な撮影シーンで活用されるソフトウェアプラットフォーム
Media Production Suite の便利な機能や活用法をビデオでご紹介しています。







初めての方でも迷わず操作できるよう、
実際の GUI を見ながら手順を
ステップごとに紹介



コンテンツ一覧

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/video#tutorial

導入事例　株式会社 J ストリーム様　Video Mixer（導入時期：2024 年 9 月）

グリーンバック不要で映像合成が可能な Video Mixer で
ハイクオリティなライブ配信撮影を実現。

課題
品質とコストパフォーマンスを両立した
ライブ配信サービスを提供したい。

解決策
グリーンバック不要で高精度な映像合成が
可能な Video Mixer を導入。

お客様の声
“キーイングの精度が高いため、照明も
念のために 1 本持って行く程度になり、
カメラマン 1 人で設営から撤収まで行う
ことができるようになりました”







詳細はこちら

https://connect.panasonic.com/jp-ja/case-studies/jstream

PTZバーチャルUSBドライバー

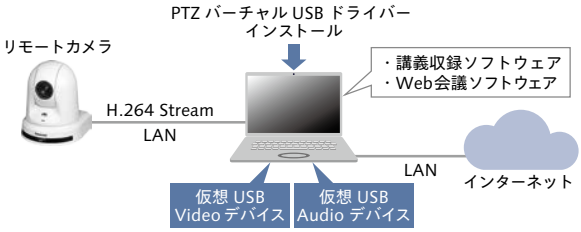
LAN 上の当社製リモートカメラやプロフェッショナルカメラレコーダー※を USB カメラとして認識。PC から離れた場所のカメラも仮想 USB カメラとして使用できます。

※プロフェッショナルカムコーダー/レコーダー AG-CX350、AJ-CX4000GJ

LAN 経由でありながら 仮想 USB カメラとして使用可能

USB 端子を持たないパナソニック製リモートカメラやパナソニック製プロフェッショナルカメラレコーダーに対し、LAN ケーブル経由でありながら仮想 USB カメラと認識させることが可能。Web 会議アプリケーションやレクチャーキャプチャー（講義収録）ソフトウェアと接続して高品質な映像での会議や講義を実現します。

■ PTZバーチャルUSBドライバー 使用イメージ



動作環境についてはこちらをご覧ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_remote-camera-system/lineup/vud

Media Production Suite 有償プラグインをお使いいただくには

Media Production Suite をインストールし、Auto Tracking（自動追尾）、Advanced Auto Framing（オートフレーミング）、Visual Preset（ビジュアルプリセット）、Video Mixer（映像合成）などの有償プラグインをアクティベーションすることでご利用いただけます。無料トライアル期間がある有償プラグインの場合、トライアル期間終了後も継続してお使いいただくには、別途ソフトウェアキーを購入してアクティベーションを行う必要があります。ソフトウェアキーのご購入は販売店までお問い合わせください。

① Media Production Suite をインストールしてください。
②ソフトウェアキーを販売店へご注文ください。
③キーコードの入った箱が届きます。
④箱を開けると、キーコードが収められた袋が入っています。Media Production Suite の操作説明書に従って Media Production Suite 上でアクティベーションを行ってください。

すでに自動追尾ソフトウェアキー AW-SF100G/200G/202G/203G、ビジュアルプリセットソフトウェアキー AW-SF300G をご購入いただいている場合、追加購入なしで Media Production Suite の各有償プラグインをお使いいただけます。

本ソフトウェア上で登録する個人情報の扱い

本カタログに掲載されているソフトウェア上で登録する個人の顔写真などの個人情報を、収集、保管、および弊組織内での共有をすることはありません。本ソフトウェア上で登録されるいかなる情報も、自動追尾ソフトウェアがインストールされた環境（PC、サーバー）にのみ保存され、それ以外の場所に保存を行うことはありません。

パナソニック エンターテインメント＆コミュニケーション株式会社
イメージングソリューション事業部
〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号

このフライヤーの内容についてのお問い合わせは上記にご相談ください。

このフライヤーの記載内容は2026年3月現在のものです。

- 製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

詳細については、パナソニックのウェブサイトをご覧ください。

SP-C-SOFTJPU6　1-006